

第1回金沢大学宮本賞募集要項

金沢大学では、財政、地域、自治、環境に関する社会科学の分野で顕著な業績を挙げた研究者を顕彰し、社会貢献と日本の学術研究のさらなる発展に資することを目的として、金沢大学宮本賞を創設いたしました。

宮本賞は、本学の前身校の一つである旧制第四高等学校出身の宮本憲一氏からの御寄附を原資としています。宮本氏は、金沢大学、大阪市立大学、立命館大学で教鞭を執られたのち、滋賀大学学長をつとめられました。財政学、地域経済学、自治論、環境経済学など広範な分野で常に時代の最先端となる研究に取り組み、各分野において最高峰の業績を挙げるだけでなく、公害問題やまちづくりなどに取り組む多くの市民活動に貴重な理論的指針を与えてきました。

ついでには、宮本氏に敬意を表するとともに当該分野の研究や市民活動のさらなる発展に資することを目的に、「第1回金沢大学宮本賞」を募集いたします。

1. 対象分野 財政、地域、自治、環境 の各分野

2. 賞の内容	①図書	1名(1件)	賞状、副賞50万円
	②論文	2名(2件)以内	賞状、副賞10万円
	③市民活動	1団体	賞状、副賞10万円

3. 応募資格

- ①対象分野において顕著な業績となる著書を刊行した、発表時満50歳未満の者
※2022年4月1日以降に発表した図書が対象
- ②対象分野において顕著な業績となる論文を執筆した、発表時満40歳未満の者
※2022年4月1日以降に発表した論文が対象、共著の場合は分担箇所を示すこと、
分担が明らかでない場合はファーストオーサーであること。
- ③対象分野において顕著な成果を挙げた又は挙げつつある市民団体

4. 応募締切 2024年7月31日(水)

5. 授賞者決定時期 2024年9月下旬にメールで通知予定

6. 受賞式 2024年11月上旬

※受賞者は授賞式に出席すること。本学の規定に基づき交通費(上限あり)を支給します。

7. 応募要領

(1) 提出物：申請書（別紙の概要と応募理由を含む）、図書又は論文

※申請書の様式は事務局宛のメールにて取り寄せてください。

※図書：原則として現物1冊を郵送で提出。

審査の際には、図書は最大6冊までの現物の提出（審査終了後に返却）を求める場合があります。

論文：論文の電子ファイルをメールで提出（郵送も可）

(2) 提出先：金沢大学宮本賞事務局（郵送又はメール）

8. 選考方法

(1) 金沢大学宮本賞実行委員会（以下「実行委員会」という。）を設置し、当該実行委員会において、提出物を基に選考を行う。

(2) 選考に際し実行委員会が必要と認めた場合、別途連絡をすることがあります。

9. 実行委員会

委員長

三浦 要（金沢大学理事・副学長）

委員 ※50音順

碓山 洋（金沢大学人間社会研究域経済学経営学系・教授）

岡本 厚（元岩波書店代表取締役社長）

佐無田光（金沢大学融合研究域融合科学系教授）

武田公子（金沢大学人間社会研究域経済学経営学系・教授）

寺西俊一（一橋大学名誉教授）

土井妙子（金沢大学人間社会研究域学校教育系・教授）

宮本茂樹（クラブツーリズム地域共創部顧問）

山本 卓（金沢大学人間社会研究域長・教授）

10. 問合せ先

金沢大学宮本賞事務局（人間社会系事務部内）

住 所：〒920-1192 石川県金沢市角間町

E-mail: miyamotoprize@adm.kanazawa-u.ac.jp

TEL:076-264-5448 FAX:076-234-4060

第1回宮本賞申請書

(図書・論文の部)

所属：

職名：

氏名：

住所：

電話番号：

メールアドレス：

対象図書・論文（同定に必要な情報を記入すること。）

図書・論文の概要（別紙1として、1000～2000字程度）

宮本賞への応募理由（別紙2として、500字程度）

※1）申請書記載の内容は、宮本賞選考にのみ利用させていただきます。

※2）同内容のワードファイルとPDFファイルにて下記へ添付送付してください。

miyamotoprize@adm.kanazawa-u.ac.jp

第1回宮本賞申請書
(市民活動の部)

団体名：
代表者氏名：
連絡先住所：
電話番号：
メールアドレス：

活動の概要（別紙1として、1000～2000字程度）

宮本賞への応募理由（別紙2として、500字程度）

- ※1）申請書記載の内容は、宮本賞選考にのみ利用させていただきます。
- ※2）同内容のワードファイルとPDFファイルにて下記へ添付送付してください。

miyamotoprize@adm.kanazawa-u.ac.jp